

滋賀バイオ産業推進機構
平成18年度総会

平成18年(2006年)6月23日(金)15:00-15:30
長浜バイオ大学 3階 中講義室2

1. 挨拶

2. 議事

議案第1号(報告事項): 役員等の選任について

議案第2号(報告事項): バイオ関連3組織の清算・解散について

議案第3号(報告事項): 各部会の担当事業予定について

3. その他

総会記念講演会(大講義室2) : 15:30-16:30

長浜バイオインキュベーションセンター視察 : 16:45-17:15

交流会参加者は、インキュベーションセンター駐車場からバスで移動

交流会(北ビワコホテル グラツィエ) : 17:30-19:00

議案第1号(報告事項)

役員等の選任について

次のとおり、所属組織の人事異動等により、理事を選任しましたので、規約第9条第1項の規定により報告します。

また、部会運営委員について、規約第25条の規定により次のとおり選任しましたので、併せて報告します。

1. 新たに選任した理事

区分	所属、役職等	氏名	選任年月日
理事	(社)滋賀経済産業協会会長	廣瀬一輝	平成18年5月26日
理事	長浜市助役	加藤誠一	平成18年6月2日

2. 新たに選任した部会運営委員

区分	所属、役職等	氏名	選任年月日
普及啓発部会運営委員	滋賀県農業技術振興センター所長	河端祥一	平成18年4月1日
研究技術交流部会運営委員	大塚製薬(株)藤井記念研究所所長	住田卓美	平成18年4月1日
研究技術交流部会運営委員	滋賀県工業技術総合センター所長	中村吉紀	平成18年4月1日
産業化推進部会運営委員	(財)滋賀県産業支援プラザ新事業支援部長	西岡孝幸	平成18年4月1日
産業化推進部会運営委員	滋賀県工業技術総合センター参事	前川 昭	平成18年4月1日

(参考)

滋賀バイオ産業推進機構 役員

平成18年6月23日現在

任期:平成18年2月10日～平成19年3月31日

区分	所属、役職等	氏名	今回 選任	備考: 前任者名
会長	滋賀県知事	國松善次		
副会長	奈良先端科学技術大学院大学名誉教授	山田康之		
副会長	滋賀県商工会議所連合会会長	宮崎君武		
理事長	石川県立大学生物資源工学研究所教授	熊谷英彦		
副理事長	滋賀県商工観光労働部長	河本光明		
理事	洛東化成工業(株)代表取締役社長	浅田博史		
理事	滋賀医科大学生化学・分子生物学講座教授	大久保岩男		
理事	長浜市助役	加藤誠一		吉田一郎
理事	お茶の水女子大学学長	郷 通子		
理事	(株)I . S . T 取締役CEO	阪根信一		
理事	慶應義塾大学医学部分子生物学教室教授	清水信義		
理事	長浜バイオ大学学長	下西康嗣		
理事	(財)サントリー生物有機科学研究所副理事長	田中隆治		
理事	立命館大学理工学部応用化学科教授	谷口吉弘		
理事	滋賀県立大学環境科学部生物資源管理学科教授	長谷川 博		
理事	(社)滋賀経済産業協会会長	廣瀬一輝		小林 徹
理事	特定医療法人社団御上会野洲病院理事長	福井淳博		
理事	有限責任中間法人バイオビジネス創出研究会代表理事	森 建司		
監事	関西電力(株)滋賀支店長	白井良平		
監事	(株)滋賀銀行専務取締役	大道良夫		

顧問

区分	所属、役職等	氏名	今回 選任	備考: 前任者名
顧問	NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議相談役	秋吉 節		
顧問	(株)カネカ前相談役	館 糾		

部会運営委員等

平成18年6月23日現在

任期:平成18年2月10日～平成19年3月31日

区分	所属、役職等	氏名	今回選任	備考： 前任者名
産業化推進部会運営委員長	立命館大学理工学部応用化学学科教授	谷口吉弘		
産業化推進部会副運営委員長	立命館大学理工学部化学生物工学科教授	久保 幹		
産業化推進部会運営委員	株式会社 ノエビア 知財・品質保証部 担当部長	大原 登		
産業化推進部会運営委員	(財)滋賀県産業支援プラザ新事業支援部長	西岡孝幸		平井圭介
産業化推進部会運営委員	滋賀県工業技術総合センター参事	前川 昭		中村吉紀 (副所長)
産業化推進部会運営委員	有限責任中間法人バイオビジネス創出研究会代表理事	森 建司		
研究技術交流部会運営委員長	長浜バイオ大学学長	下西康嗣		
研究技術交流部会副運営委員長	滋賀県立大学工学部材料科学科教授	広原日出男		
研究技術交流部会運営委員	洛東化成工業(株)代表取締役社長	浅田博史		
研究技術交流部会運営委員	(財)滋賀県産業支援プラザ理事	奥山博信		
研究技術交流部会運営委員	龍谷大学理工学部環境ソリューション工学科助教授	越川博元		
研究技術交流部会運営委員	(株)I.S.T 取締役CEO	阪根信一		
研究技術交流部会運営委員	大塚製薬(株)藤井記念研究所所長	住田卓美		谷上 信
研究技術交流部会運営委員	東洋紡績(株)総合研究所バイオ研究グループ部長	曾我部 敦		
研究技術交流部会運営委員	滋賀医科大学医学部分子神経科学研究センター教授	遠山育夫		
研究技術交流部会運営委員	滋賀県工業技術総合センター所長	中村吉紀		奥山博信
研究技術交流部会運営委員	長浜バイオ大学バイオサイエンス学部教授	西 義介		
研究技術交流部会運営委員	立命館大学情報理工学部生命情報学科教授	藤田典久		
研究技術交流部会運営委員	京都大学エネルギー理工学研究所教授	吉川 暉		
研究技術交流部会運営委員	立命館大学理工学部化学生物工学科教授	若山 守		
研究技術交流部会参与	東レ(株)研究本部非常勤顧問	大島桂典		
研究技術交流部会参与	大阪大学名誉教授	葛西道生		

区分	所属、役職等	氏名	今回 選任	備考： 前任者名
普及啓発部会運営 委員長	(財)サントリー生物有機科学研究所副理 事長	田中隆治		
普及啓発部会副運 営委員長	滋賀県立大学環境科学部生物資源管理学科 教授	長谷川 博		
普及啓発部会運営 委員	長浜バイオ大学バイオサイエンス学部教授	大島 淳		
普及啓発部会運営 委員	滋賀県農業技術振興センター所長	河端祥一		下川 昂
普及啓発部会運営 委員	滋賀県東北部工業技術センター所長	西内廣志		
普及啓発部会運営 委員	特定医療法人社団御上会野洲病院理事長	福井淳博		
国際セミナー運営 委員長	長浜バイオ大学学長	下西康嗣		
国際セミナー運営 委員	滋賀医科大学生化学・分子生物学講座教授	大久保岩男		
国際セミナー運営 委員	お茶の水女子大学学長	郷 通子		
国際セミナー運営 委員	慶應義塾大学医学部分子生物学教室教授	清水信義		
国際セミナー運営 委員	長浜バイオ大学バイオサイエンス学部教授	西 義介		

第2号議案（報告事項）

バイオ関連3組織の清算・解散について（参考）

びわこバイオ産業コンソーシアム、滋賀バイオ技術フォーラム、びわこバイオ産業機構は、滋賀バイオ産業推進機構への再編・統合に伴い、別紙のとおり平成17年度事業の終了・決算を経て、それぞれ清算・解散しました。

びわこバイオ産業コンソーシアム 平成17年度事業実績報告書

1. 総会

- ・日時・場所 平成17年7月15日(金) コラボしが21

2. バイオテクノロジー講演会(総会記念講演会)

- ・「サフィニアから夢の青いバラ - 花卉新品種の開発と花色デザイン技術 - 」
- ・日時・場所: 平成17年7月15日(金) コラボしが21
- ・参加者数: 60人

3. バイオシンポジウム(県民への普及啓発)

- ・「バイオで考える食と健康」
- ・日時・場所 平成17年10月28日(金) 大津プリンスホテル
- ・参加者数: 180人

4. 高校生のためのバイオテクノロジー体験セミナー

- 「組み換えDNAを観察してみよう」
- ・日時・場所 平成17年12月17日(土) 滋賀県立大学
- ・参加者 : 17人

5. 県内バイオ関連機関との協働事業

- (1) 共催、後援等
 - ・第2回バイオビジネス基礎セミナーの後援(H17.7.29)
 - ・第2回びわこバイオ国際セミナーの後援(H17.11.14~16)
- (2) 滋賀バイオ産業推進機構設立総会記念講演会の開催
 - ・日時・場所 平成18年2月10日(金) ピアザ淡海

6. 情報収集提供

- (1) バイオ技術に関する懇談会の開催
 - ・日時・場所 平成17年6月16日(木) 大津プリンスホテル
- (2) びわこ環境ビジネスメッセ2005での啓発活動
 - ・日時・場所 平成17年10月19日(水)~21日(金) 長浜ドーム
- (3) 滋賀バイオ産業推進機構のパンフレット、ホームページの作成

7. 滋賀県バイオ関連組織の再編・統合への取り組み

- (1) 滋賀バイオ技術フォーラム、びわこバイオ産業機構との再編・統合による「滋賀バイオ産業推進機構」の設立に当たり、関係機関協議により準備事務局を担当し、上記組織の代表からなる「バイオ関連組織統合準備会議」の設置、開催
(当コンソーシアム事業は平成17年度中事業計画どおり継続し、年度終了後清算解散)
 - 第1回 日時・場所 平成17年8月18日 県庁
 - 第2回 日時・場所 平成17年9月 8日 県庁

平成17年度 びわこバイオ産業コンソーシアム 収支決算書

【収入の部】

(単位：円)

区 分	当初予算額	決算額	差引額	備 考
負担金	3,000,000	3,000,000	0	滋賀県
参加費	0	159,000	159,000	滋賀バイオ産業推進機構設立総会交流会 参加費
前年度繰越金	1,403,210	1,403,210	0	
雑収入	0	14	14	利息
合 計	4,403,210	4,562,224	159,014	

【支出の部】

(単位：円)

区 分	当初予算額	決算額	差引額	備 考										
事業費	3,950,000	3,289,118	660,882	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 80%;">総会記念講演会</td> <td style="text-align: right;">50,000</td> </tr> <tr> <td>バイオコンソーシアム</td> <td style="text-align: right;">1,375,982</td> </tr> <tr> <td>高校生向けセミナー</td> <td style="text-align: right;">340,872</td> </tr> <tr> <td>関連機関との協働事業</td> <td style="text-align: right;">920,931</td> </tr> <tr> <td>情報収集・提供</td> <td style="text-align: right;">601,333</td> </tr> </table>	総会記念講演会	50,000	バイオコンソーシアム	1,375,982	高校生向けセミナー	340,872	関連機関との協働事業	920,931	情報収集・提供	601,333
総会記念講演会	50,000													
バイオコンソーシアム	1,375,982													
高校生向けセミナー	340,872													
関連機関との協働事業	920,931													
情報収集・提供	601,333													
会議費	300,000	213,971	86,029	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 80%;">総会</td> <td style="text-align: right;">78,581</td> </tr> <tr> <td>統合準備会議</td> <td style="text-align: right;">135,390</td> </tr> </table>	総会	78,581	統合準備会議	135,390						
総会	78,581													
統合準備会議	135,390													
事務費	153,210	89,250	63,960	事務局運営費 89,250										
合 計	4,403,210	3,592,339	810,871											

収支差引額

収入額		-	支出額		差引残額
4,562,224			3,592,339	=	969,885

969,885 円については、県に返還しました。

平成17年度 滋賀バイオ技術フォーラム 事業実績報告

1. 運営委員会の開催

- (1) 第11回 平成17年 6月3日 大津シャンピアホテル プエルタ大津
- (2) 第12回 平成17年 7月13日 長浜ロイヤルホテル
- (3) 第13回 平成17年 9月13日 滋賀医科大学
- (4) 第14回 平成17年12月20日 ホテルポストンプラザ草津

2. 総会の開催

- (1) 平成17年度総会 平成17年 7月13日 長浜ロイヤルホテル
- (2) 臨時総会 平成17年12月20日 ホテルポストンプラザ草津

3. 例会等の開催

(1) 第21回例会

平成17年 7月13日 長浜ロイヤルホテル
講演会「医学と医療」、交流会
参加者数 47人

(2) 第22回例会

平成17年 9月13日 滋賀医科大学
講演会「健康と睡眠」、見学会 健康フィットネスセンター等、交流会 + パネル発表
参加者数 32人

(3) 第23回例会

平成17年12月20日 ホテルポストンプラザ草津
講演会「生理活性・機能性ペプチド」、交流会、
参加者数 43人

(4) 見学会

平成18年 3月13日 Spring-8 (財)高輝度光科学研究センター
Spring-8施設見学・利用制度説明、ミニシンポジウム
参加者数 23人

4. 後援、共催事業の実施

(1) 第2回びわこバイオ国際セミナー(びわこバイオ産業機構)

平成17年11月14日～16日 長浜ロイヤルホテル

(2) 滋賀バイオ産業推進機構設立総会、記念講演会(びわこバイオ産業機構、びわこバイオ産業コンソーシアム) 平成18年 1月20日 ピアザ淡海

5. 滋賀県バイオ関連組織の再編・統合への取り組み

びわこバイオ産業コンソーシアム、びわこバイオ産業機構との再編・統合により、平成18年2月10日に「滋賀バイオ産業推進機構」設立。

(当フォーラムは平成17年度中事業計画どおり継続し、年度終了後清算解散)

平成17年度滋賀バイオ技術フォーラム収支決算書

1. 収入の部

予算科目	予算額(円)	決算額(円)	差額(円)	備考
年会費	600,000	640,000	40,000	20,000円×32社
県負担金	510,000	510,000	0	
特別会費	90,000	93,000	3,000	2,000円×32人+1,000円×29人
前期繰越金	524,974	524,974	0	
預金利子	2	4	2	
収入合計(A)	1,724,976	1,767,978	43,002	

2. 支出の部

予算科目	予算額(円)	決算額(円)	差額(円)	備考
講師謝金	500,000	500,000	0	講師謝金、発表者謝礼
旅費	280,000	217,820	62,180	見学会バス借上げ費、講師旅費、講師招聘費等
運営委員会費	150,000	190,200	40,200	会場使用料、委員旅費、委員会開催諸費
例会費	200,000	343,707	143,707	会場使用料、会場運営補助謝礼等
交流会費	350,000	397,030	47,030	交流会開催諸費
事務費	50,000	37,320	12,680	切手、送料、振込手数料等
広報、教育費	150,000	15,000	135,000	図書購入、学会参加・資料費等
予備費	44,976	0	44,976	
支出合計(B)	1,724,976	1,701,077	23,899	

収入額

1,767,978 -

支出額

1,701,077 =

差引残額

66,901

66,901 円については、県に返還しました。

平成17年度びわこバイオ産業機構 事業実績報告書

1. 理事会の開催

- (1)第1回 平成17年 6月17日(金) プエルタ大津会議室A
- (2)第2回 平成17年11月14日(月) 長浜ロイヤルホテル

2. 人材育成事業

(1)基礎講座

- ・「第2回バイオビジネス基礎セミナー：バイオによる環境浄化ビジネスへの挑戦」
- ・日時・場所 平成17年7月29日(金)
立命館大学びわこくさつキャンパス コアステーション
- ・参加者数 一般70名、学生14名

(2)専門講座

- ・「第2回びわこバイオ国際セミナー「ゲノムから産業へ - ゲノミクス、プロテオミクス、創薬、分析・計測機器テクノロジー」
- ・日時・場所 平成17年11月14(月)～16日(水)
長浜ロイヤルホテル、曳山博物館、長浜バイオ大学
- ・参加者数 34人、11月14日のみ参加10人、同学生45人

3. 情報発信・収集事業

(1)びわこ環境ビジネスメッセ2005への出展

- ・日時・場所 平成17年10月19日(水)～21日(金) 長浜ドーム

(2)ホームページ改訂(びわこバイオポータルサイトの作成)

(3)県内バイオ関係企業の訪問

(4)各種セミナー、イベントへの参加

(5)関連団体への加入(JBA、近畿バイオインダストリー振興会議)

(6)図書、雑誌等の購入

4. 滋賀県バイオ関連組織の再編・統合への取り組み

びわこバイオ産業コンソーシアム、滋賀バイオ技術フォーラムとの再編・統合により、平成18年2月10日に「滋賀バイオ産業推進機構」設立。

(当機構事業は平成17年度中事業計画どおり継続し、年度終了後清算解散)

5. 事務局の移転

関係機関との連携強化、事業の効率的実施のため、県の経済振興特区「長浜バイオ・ライフサイエンス特区」に指定されている長浜サイエンスパーク内の長浜バイオインキュベーションセンター(平成18年2月完成)に事務所を移転(平成18年3月)。

平成17年度 びわこバイオ産業機構 収支決算書

【収入の部】

(単位:円)

項目	当初予算額	補正額	現計予算額	決算額	現計予算額との差引額	(当初予算との差引額)	備考
負担金	11,660,000	1,507,000	10,153,000	11,204,000	1,051,000	456,000	滋賀県負担金
参加費	1,025,000	202,000	1,227,000	1,227,000	0	202,000	専門セミナー 1,015,000 基礎セミナー 212,000
前年度繰越金	0	141,000	141,000	141,455	455	141,455	
雑収入	0	0	0	26	26	26	預金利息
合計	12,685,000	1,164,000	11,521,000	12,572,481	1,051,481	112,519	

【支出の部】

(単位:円)

項目	現計予算額	補正額	現計予算額	決算額	現計予算額との差引額	(当初予算との差引額)	備考
会議費	949,000	689,000	260,000	259,732	268	689,268	理事会費(2回)等
事業費	10,406,000	748,000	9,658,000	9,627,734	30,266	778,266	人材育成事業 ・専門セミナー 8,534,234 ・基礎セミナー 306,045 情報収集提供事業 787,455
事務費	1,330,000	273,000	1,603,000	1,589,356	13,644	259,356	旅費、消耗品、備品購入費等
合計	12,685,000	1,164,000	11,521,000	11,476,822	44,178	1,208,178	

収支差引額

収入額		支出額		差引残額
12,572,481	-	11,476,822	=	1,095,659

1,095,659 円については、県に返還しました。

研究技術交流部会 担当事業 実施計画

趣旨

- ・研究技術交流部会は、滋賀バイオ技術フォーラムの例会を受けつぎ、バイオに関わる研究者、ビジネス関係者を主に対象として、新たなバイオに関する情報を会員に提供しつつ、相互の情報・意見交換、交流の場を設けるセミナー等を開催する。
- ・この中から、具体的な連携が生まれ、研究開発補助や事業化支援へつながるよう、県等と協力して支援する。
- ・テーマは、滋賀の特性を考慮しながら、当面2～3年、「環境・分析」「健康・医療」「農業・食品」「機器、ナノデバイス」のテーマで設定する。
- ・国、県の施策情報提供等も併せて行う。

	テーマ	講師(候補)	とき、ところ
第1回 実施済	(農業・食品) 「バイオと食の可能性」	伊藤哲郎(経産局) 渡邊彰(香川大学) 朱政治(太陽化学(株))	5月30日(火) 守山市 ライズビル都賀山
第2回	(医療・健康) 「ES細胞と再生医療の未来」(仮称)	高田達之(滋賀医大) 高橋 淳(京都大学) 他依頼中	9月26日(火) 大津市 滋賀医科大学
第3回	(環境・分析) 琵琶湖アクアゲノムシンポジウム (日本アクアゲノム研究会と共催事業)	検討中	10月26日(木) 長浜市 長浜バイオ大学 (びわ湖環境ビジネスメッセ2006協賛セミナーとして実施予定)
第4回	(機器、ナノデバイスなど) 未定	検討中	3月ごろ
見学会	未定		2月ごろ

上記の中で、県のバイオ研究、企業側からのニーズを紹介する機会を、県のニーズシーズプラザなどと連携して開催検討

国際セミナー運営委員会 担当事業 実施計画

趣旨

・ バイオサイエンス、ビジネスに関する最新の話題について、世界のトップクラスの講師を迎え、県内外の第一線の研究者、ビジネス関係者等を対象に、少人数による集中的なセミナーを開催することにより、人材の育成と交流、および滋賀県からの情報発信を図り、バイオ産業の振興に資する。

テーマ	内容、講師等	とき、ところ
<p>第3回びわこバイオ国際セミナー 「ゲノムから産業へ」</p> <p>・詳細なテーマは基調講演講師と並行して検討中</p>	<p>・基調講演講師について、検討、打診中</p> <p>・プログラム概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1日(午後～) 基調講演 ポスター展示 交流会 イブニングセッション ・第2日 講演と討論 市内散策・昼食交流会 イブニングセッション ・第3日(～午前中) 視察 <p>・対象者</p> <p>県内外の第一線の研究者、企業関係者 30人程度</p> <p>なお基調講演のみ県内バイオ関係学生も無料で参加</p>	<p>12月～1月を予定 長浜市</p>

普及啓発部会 担当事業 実施計画

趣旨

・普及啓発部会は、県内におけるバイオ産業の発展のための土壌づくりとして、県民に対してバイオテクノロジー、バイオ産業に対する正しい理解とその有用性の認識を促進するため、さらに、次世代を担う若者、学生にこれらへの理解を深め、学習や就職に向けて関心を持ってもらうため、これらに対する啓発活動を行う。

項目	概要	講師(候補)	とき、ところ
県民啓発シンポジウム	<p>(仮称) 「伝統的生物産業からバイオ産業へ」</p> <p>伝統的食品である佃煮を取り上げ、この持つ機能性について、バイオテクノロジーの視点から再発見するとともに、バイオテクノロジーにより同様の機能性成分を活かし開発された、機能性食品や医薬品素材を紹介しながら、日本の伝統的食品のすばらしさとバイオテクノロジーの有用性について理解を深める。</p>	検討中	11月ごろ 大津を予定
高校生バイオテクノロジー体験セミナー	<p>次世代を担う高校生を対象にしてバイオテクノロジーの基礎の講義やDNA関連の実験を取り入れたセミナーを開催する。</p> <p>(以下検討中) ・講義「バイオテクノロジーと私たちの暮らし」 ・体験学習 「DNAの増幅」 「電気泳動」 など</p>	滋賀県立大学 教員	12月16日(土) 彦根市 滋賀県立大学

産業化推進部会 担当事業 実施計画

趣旨

- ・産業化推進部会は、県内の新たなバイオ関連産業への参入を目指す企業等を対象に、起業化に向けての基礎知識の習得や自社技術をバイオ関連産業に活かす事例を紹介することにより、バイオ関連の第2創業や新たなバイオ産業の創出のきっかけとする基礎セミナーを開催する。
- ・総会にあわせてバイオテクノロジーやビジネスに関する最近の情報を提供するため、記念講演会を開催する。
- ・県内のバイオ研究やバイオ関連企業の活動状況、研究開発や産業化にかかる支援策等に関する情報を収集し、ホームページや電子メールまたは環境ビジネスメッセやBioJapan2006等のイベントを活用し広く情報提供やPRを行う。

実施計画

(1) バイオビジネス基礎セミナー

テーマ	概要	講師(候補)	とき、ところ
地域資源や自社技術を活かしたバイオ産業の創出	・特許の重要性について ・バイオ創業体験談	検討中	8月下旬 近江八幡市 滋賀県男女共同参画センター(予定)
	検討中	検討中	1月頃

(2) 総会記念講演会

テーマ	講師	とき、ところ
第3期科学技術基本計画 - ライフサイエンス分野別推進戦略 - について	内閣府参事官(ライフサイエンス担当) 山本光昭 氏	6月23日 長浜バイオ大学

(3) 情報収集・提供事業

具体的な事業
ホームページでの情報提供 会員情報の掲載等 会員メールでの情報提供 セミナー情報、支援制度の紹介等 BioJapan2006 への出展(9月13日～15日) 会員(企業)のバイオに関する事業 PR 場の提供等 びわ湖環境ビジネスメッセ 2006 への出展(10月25日～27日) 会員(企業)のバイオに関する事業 PR 場の提供等